

# 令和2年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

## 1. 基本情報

1503

施設名	伊丹市立図書館神津分館		
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地22		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数・貸出冊数 (単位： 人・冊 )	
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数	
	今年度の目標値	40,000人・32,000冊	今年度の実績値 44,502人・34,861冊

## 2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数 (人)	-	38,998	44,198	49,047	44,733	17,167	44,502
講座開催回数 (回)	-	14	36	80	116	4	27	
講座参加者数 (人)	-	206	602	1,311	1,717	42	499	
貸出冊数	-	26,529	28,684	29,563	31,725	14,017	34,861	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

## 3. 経費情報

		平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	9,454	9,849	9,831	9,711	
	①合計	9,454	9,849	9,831	9,711	
支出	維持管理	光熱水費	0	212	205	139
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	0	0	0
	運営	人件費	8,728	8,600	8,465	8,598
		事業等経費	192	163	251	202
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	8,920	8,975	8,921	8,939		
純収支 (①-②)		534	874	910	773	

		H26	H28	H29	H30	R元	R2
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	-	-	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	-	-	0	0	0	0
	市の支出	-	8,484	9,389	9,454	9,849	9,831
	(内、指定管理委託料)	-	8,484	9,389	9,454	9,849	9,831
	実質経費 (歳出-歳入)	-	8,484	9,389	9,454	9,849	9,831

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	管内の清掃は毎日実施し清潔に保たれているか適時点検している。保守点検は適切に行っている。修繕業務は市と協議し適切に実施している。新型コロナ感染予防対策も徹底して行っている。	B	館内を清潔に保ち、利用者が過ごしやすくしている。感染症対策を適切に行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者等の有資格者を配置している。管理運営委員会を毎月開催し研修も適時実施している。	B	仕様書に基づき、適正に職員を配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	交流センター防災マニュアルに沿って消防訓練・避難訓練等を年2回実施している。	B	仕様書に基づき適正に行っている。
		避難訓練を実施しているか。	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者満足度調査の実施や利用者へ直接要望・意見等を聞くなど利用者増へ向けた取り組みを行っている。	B	利用者の要望・意見等を聞き、魅力的な施設運営に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	神津自治協議会と連携し多世代交流事業等効果的な事業に取り組んでいる。	B	利用者の増加に向けて取り組んでいる。
施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。		B				
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類等は、適切に管理している。情報提供は広報紙を積極的に活用し、チラシの配布等は工夫して積極的に提供している。	B	ホームページや広報紙への情報掲載など、取り組んでいる。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B				
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B				
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき経理処理は適正に運営している。	B	収支計画に基づき、適正に管理運営している。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナ禍ではあるものの、神津分館の立地を活かし、利用者の増加に向けて取り組んでいる。引き続き、魅力的な図書館運営に努めて頂きたい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和3年3月10日～令和3年3月25日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の接客態度：大変満足82%・満足18%	現状に満足せずより一層のサービスの向上を図る
	本の予約・貸出：大変満足72%・満足28%	利用者のニーズに合ったスムーズな貸出を図る
	本の並べ方：大変満足55%・満足45%	利用者の意見等を参考により良いサービスを図る
回答者数	本の調べもの：大変満足46%・満足42%	利用者へ寄り添い期待に応えられるよう日々努力する
	おはなし会：大変満足27%・満足53%	利用者の意見要望等を参考にし参加し易い事業を図る
60		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置